

私たちは一日の中で、こんなに税金と関わっています。

私たちが豊かで安心できる生活を送るために、国や都道府県、市町村はさまざまな活動や事業を行っています。それらに必要な費用をまかなっているのが税金です。

中学生の皆さんも、税金とはいろいろなところで関わっています。



私たちの家計や企業が納めた税金は、国や地方公共団体に歳入として預けられ、その後、国や地方公共団体の議会での予算決定を経て、公共事業や公共サービスとして、私たちのために役立てられます。

私たちの生活と税金の全体像



3年後に成人する中学3年生のみなさんは、社会の重要な担い手です。同時に、選挙権を持ち、社会のあり方に影響力を持つことになります。税のあり方について、身近なところから社会全体にいたるまで、多角的な視点で考えていく力を身につけることが期待されています。